

[22] エネルギー史研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/7992>

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として. 22, 2007-03-27. 九州大学附属図書館付設記録資料館産業経済資料部門
バージョン：
権利関係：

九州大学記録資料館 産業経済資料部門編集
(旧 石炭研究資料センター)

エネルギー史研究

——石炭を中心として——

No. 22

2007.3

【論説】

第二次世界大戦後における貝島炭礦株式会社の経営動向
——一九五〇～一九六五年を中心に—— 劉 道学 (1)

戦時下の華北占領地における大手石炭企業の進出と事業展開
～貝島炭礦の事例を中心として～ 畠中 茂朗 (35)

【資料紹介】

佐井洋一・跡部義夫著『異郷の炭鉱——三井山野鉱強制労働の記録——』
を読んで——嘘や捏造、誤聞、伝聞を排す—— 三輪 宗弘 (73)

河原五郎著『河原徳立翁小伝』 宮地 英敏 (95)

語られざる海軍造船官の記憶
——九州帝国大学教授野中季雄について—— 本山 聡毅 (115)

【書評】

奈倉文二、横井勝彦編著
『日英兵器産業史 武器移転の経済史的研究』 三輪 宗弘 (143)

【資料紹介】

旧帝国大学採鉱・冶金系学科
「実習報文」一覧 (1879年～1950年) 池上 重康・砂本 文彦 (21)
中江 研・角 哲

【論説】

日本におけるガソリン無鉛化の経緯と通産省の役割 板垣 暁 (1)